

2025.12

あなたの**AWS**情報資産は大丈夫‥?

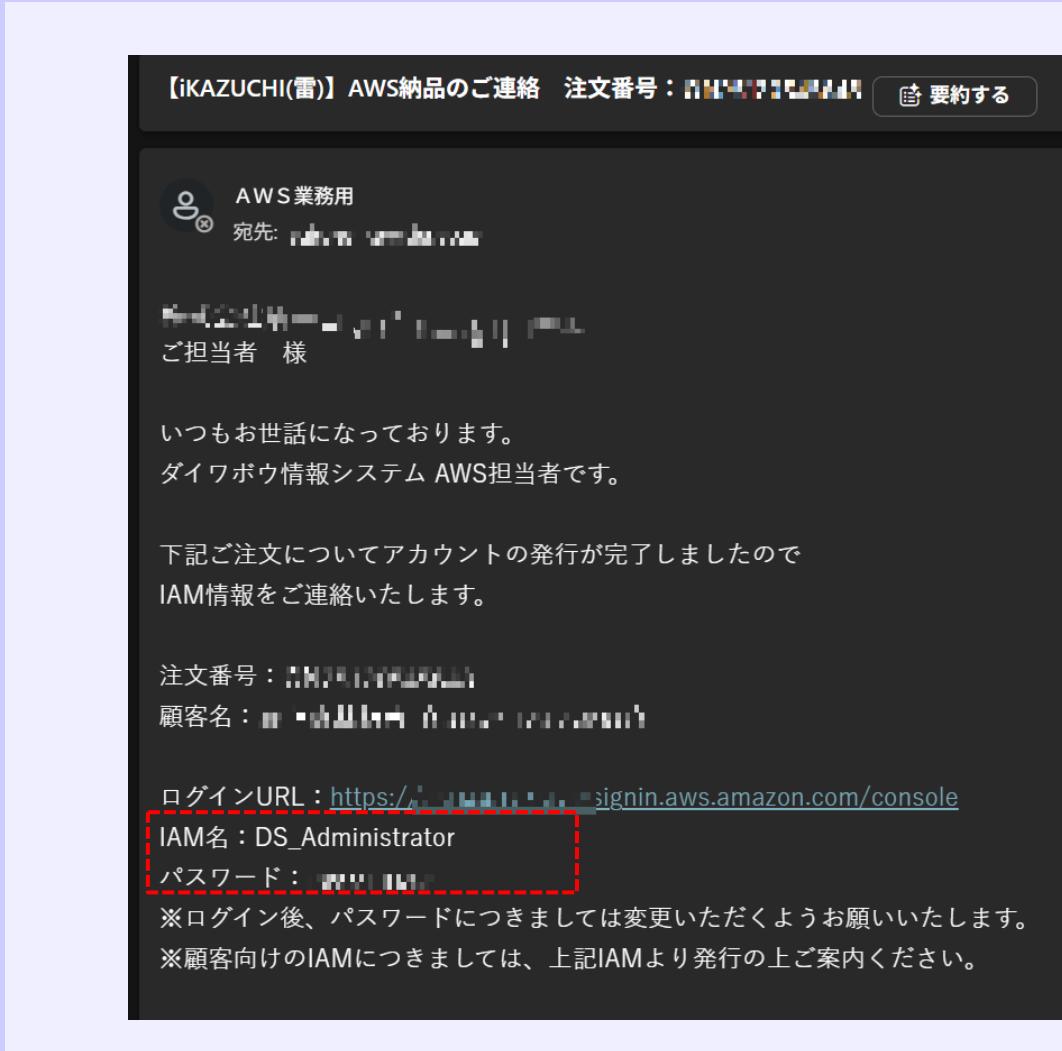
テナント乗っ取り防止対策について





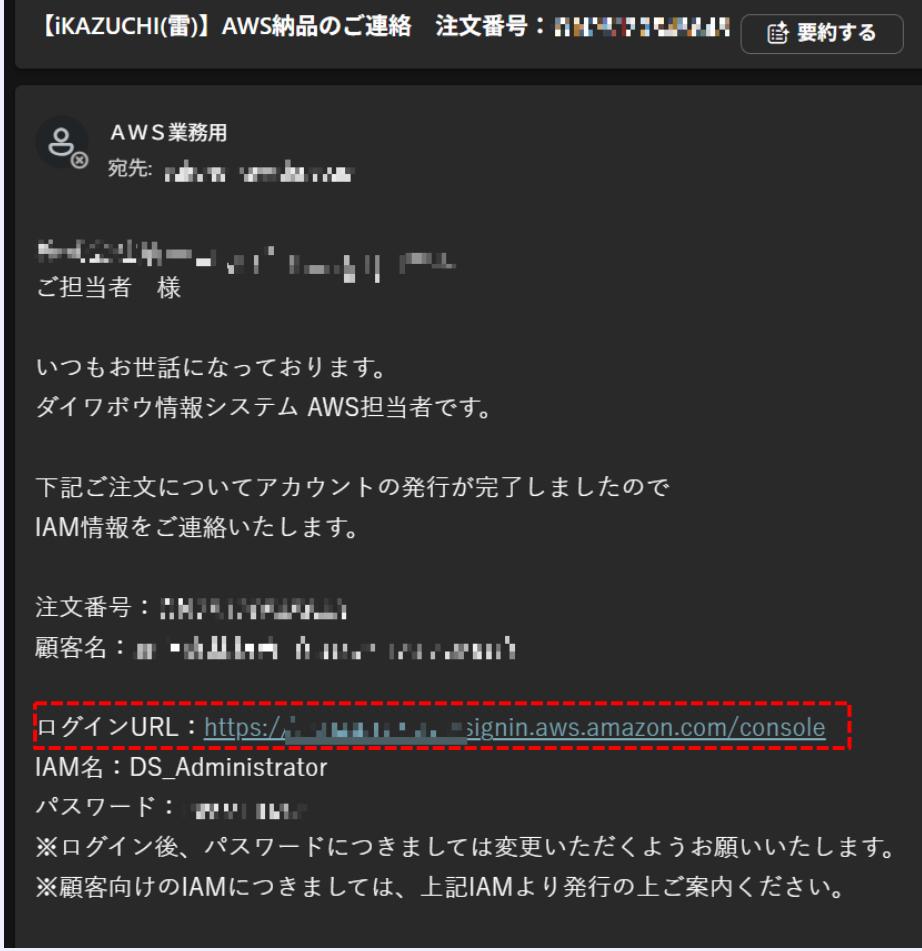
最近、外部からの不正アクセスによる「乗っ取り」被害が報告されています。
「乗っ取り」被害を防止するため、シナリオに沿って、
セキュリティ設定のご対応をお願い致します。

MFA(多要素認証)設定方法



DISからの「AWS納品のご連絡」メールから
発行されたアカウントの「IAM名」と「パスワード」
をメモします。
※AWSコンソールへのログインに使用します

MFA(多要素認証)設定方法



【iKAZUCHI(雷)】 AWS納品のご連絡 注文番号：XXXXXXXXXXXXXX [要約する](#)

AWS業務用
宛先: XXXXX@XXXXXX.jp

いつもお世話になっております。
ダイワボウ情報システム AWS担当者です。

下記ご注文についてアカウントの発行が完了しましたので
IAM情報をご連絡いたします。

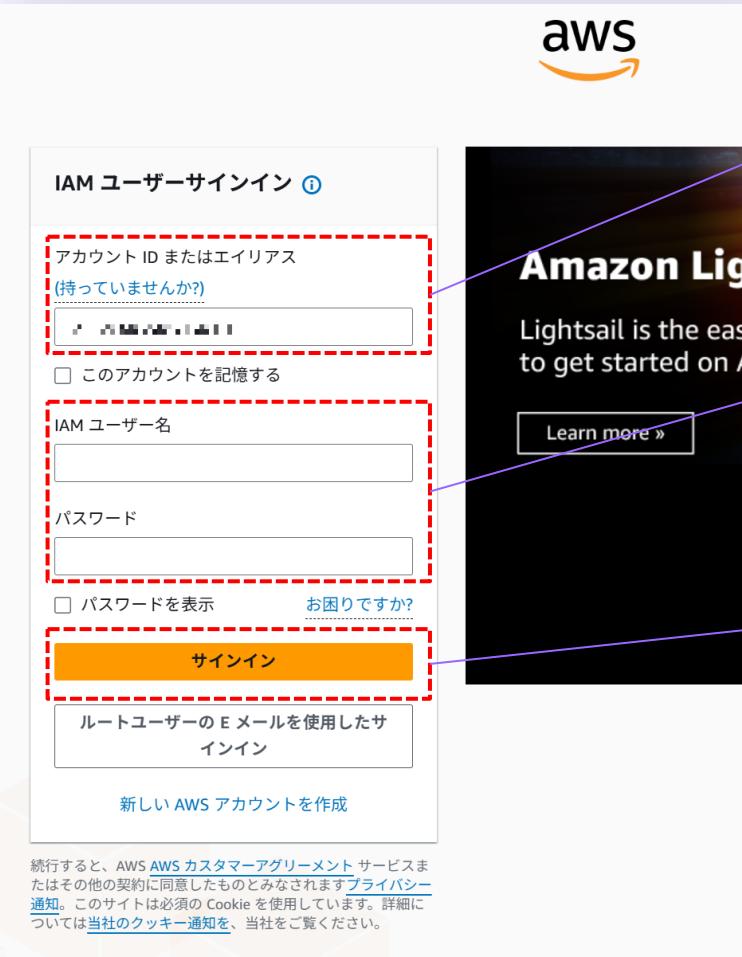
注文番号：XXXXXXXXXXXXXX
顧客名：XXXXXX XXXXX XXXXX XXXXX

ログインURL：<https://XXXXXXXXXXXXXX.signin.aws.amazon.com/console>

IAM名：DS_Administrator
パスワード：XXXXXX XXXXX
※ログイン後、パスワードにつきましては変更いただくようお願いいたします。
※顧客向けのIAMにつきましては、上記IAMより発行の上ご案内ください。

「ログインURL」を押下し、
AWSコンソールへのログイン画面へ遷移します。

MFA(多要素認証)設定方法



The image shows a screenshot of the AWS IAM User Sign-in page on the left and the Amazon Lightsail landing page on the right. The IAM sign-in page has several fields highlighted with red dashed boxes: 'アカウント ID またはエイリアス (持っていますか?)', 'IAM ユーザー名', 'パスワード', and the 'サインイン' button. The Lightsail page has a 'Learn more »' button.

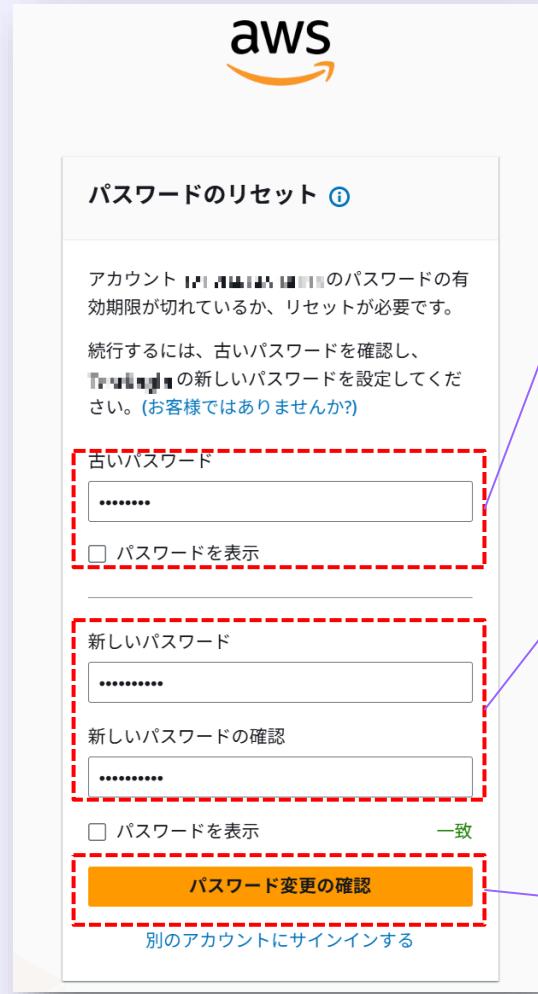
「アカウント ID」には自動で入力されているためそのまま変更せずに使用します。

「IAM ユーザー名」には先ほどメモした「IAM名」を入力し、「パスワード」には先ほどメモした「パスワード」を入力します。

「サインイン」を押下します。

初回ログインの場合は次ページからの「初期パスワードの変更」を実施
二回目以降で、パスワードの変更が済んでいたら、22ページへ移動し、作業を実施

MFA(多要素認証)設定方法



「古いパスワード」にはメモした「パスワード」を入力します。

「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認」には新たにログインに使用するパスワードを入力します。

- ・パスワードの文字数制限：8～128 文字
- ・パスワードの要件：
大文字、小文字、数字、英数字以外の文字(! @ # \$ % ^ & * () _ + - = [] { } | ')のうち、
最低3つの文字タイプの組み合わせ
- ・AWSアカウント名またはEメールアドレスと同じでないこと
- ・有効期限のないパスワード

「パスワード変更の確認」を押下します。

MFA(多要素認証)設定方法

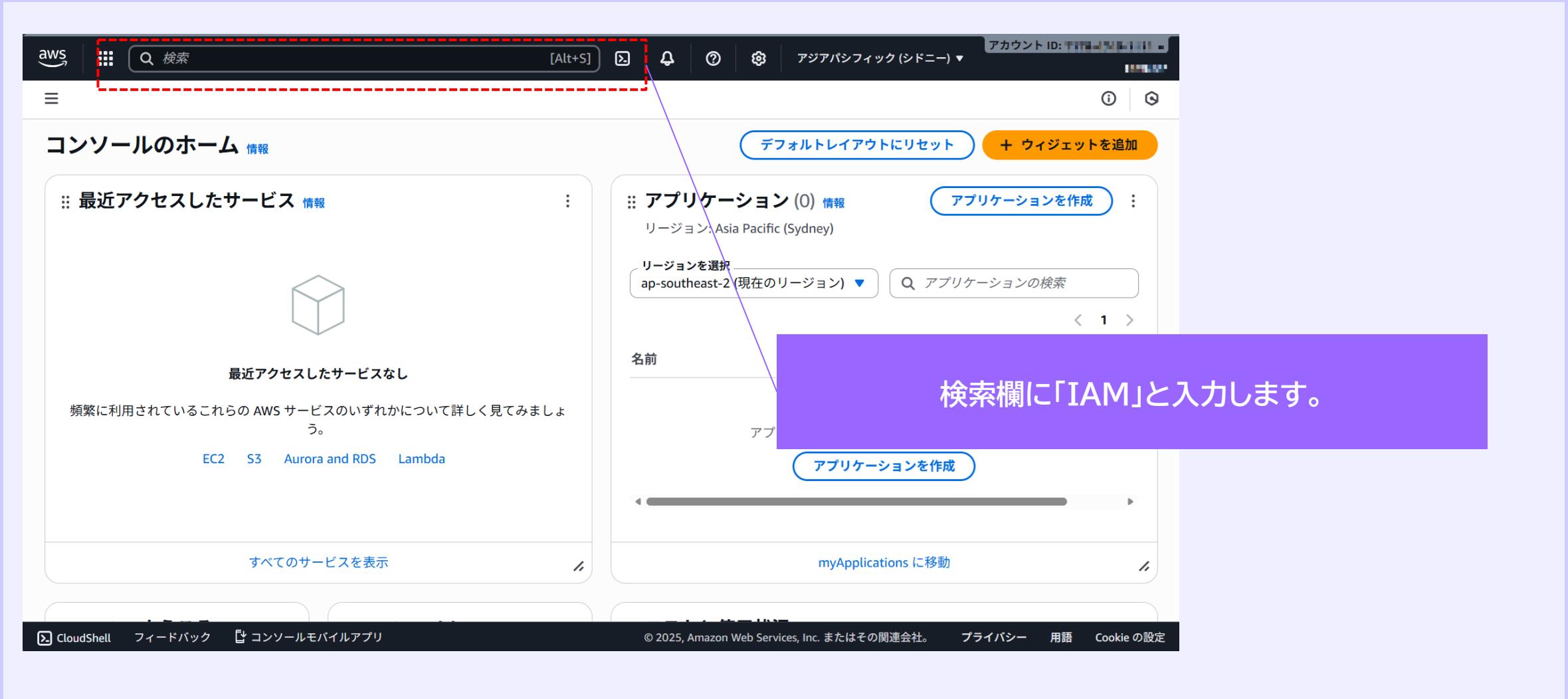


The screenshot shows the AWS password reset confirmation page. At the top is the AWS logo. Below it is a green box with a red dashed border containing the text '④ パスワードのリセットに成功しました'. A blue line points from this box to the top text in the first purple callout. The main content area has a light gray background and contains the text 'パスワードのリセット' and 'IAM ユーザー [REDACTED] パスワードが正常にリセットされました。' Below this is an orange button with a red dashed border labeled 'サインインを続行'. A blue line points from this button to the bottom text in the second purple callout.

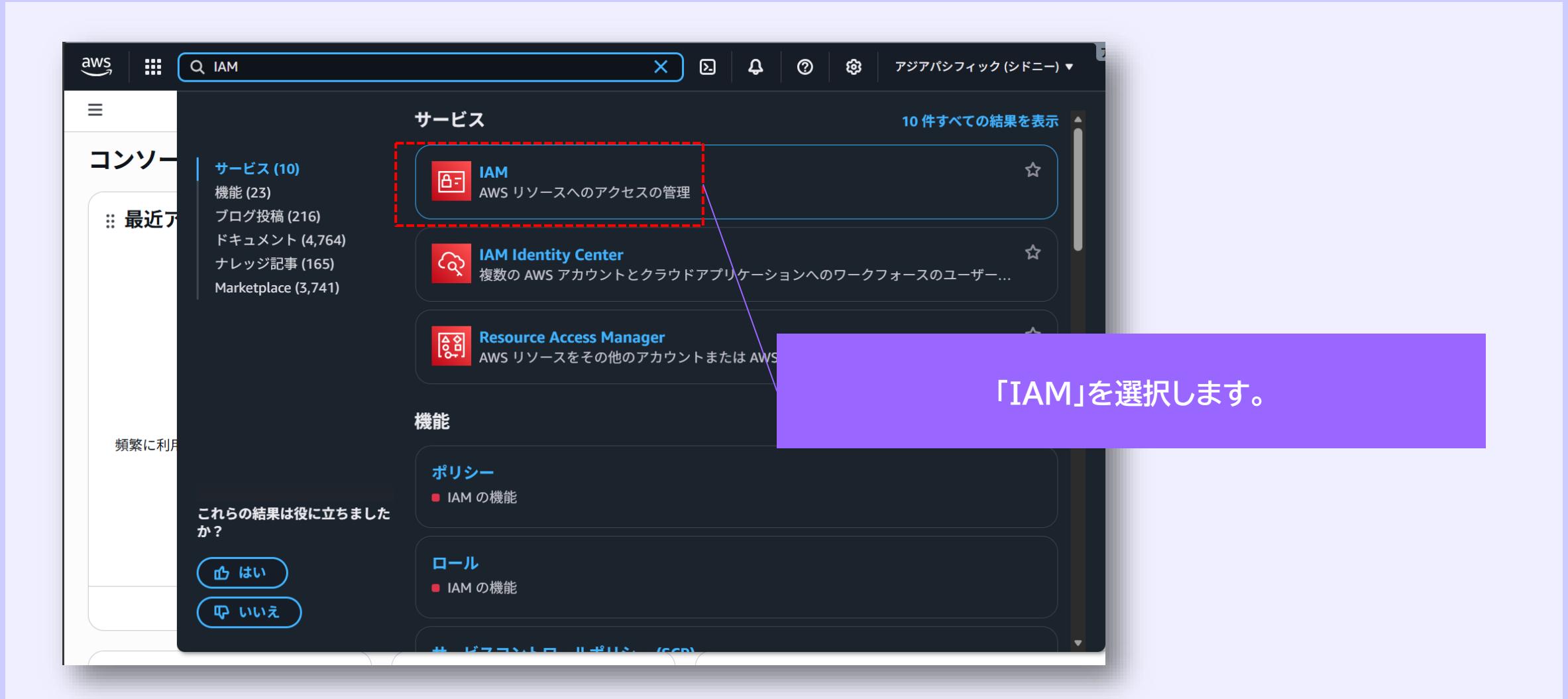
「パスワードのリセットに成功しました」と出たら変更完了

「サインインを続行」を押下します。

MFA(多要素認証)設定方法



MFA(多要素認証)設定方法



aws | 検索 IAM | アジアパシフィック (シドニー) ▾

サービス (10)

- 機能 (23)
- ブログ投稿 (216)
- ドキュメント (4,764)
- ナレッジ記事 (165)
- Marketplace (3,741)

最近見た

頻繁に利用

これらの結果は役に立ちましたか？

はい

いいえ

サービス

10 件すべての結果を表示

- IAM** AWS リソースへのアクセスの管理
- IAM Identity Center** 複数の AWS アカウントとクラウドアプリケーションへのワークフォースのユーザー...
- Resource Access Manager** AWS リソースをその他のアカウントまたは AWS...

機能

ポリシー

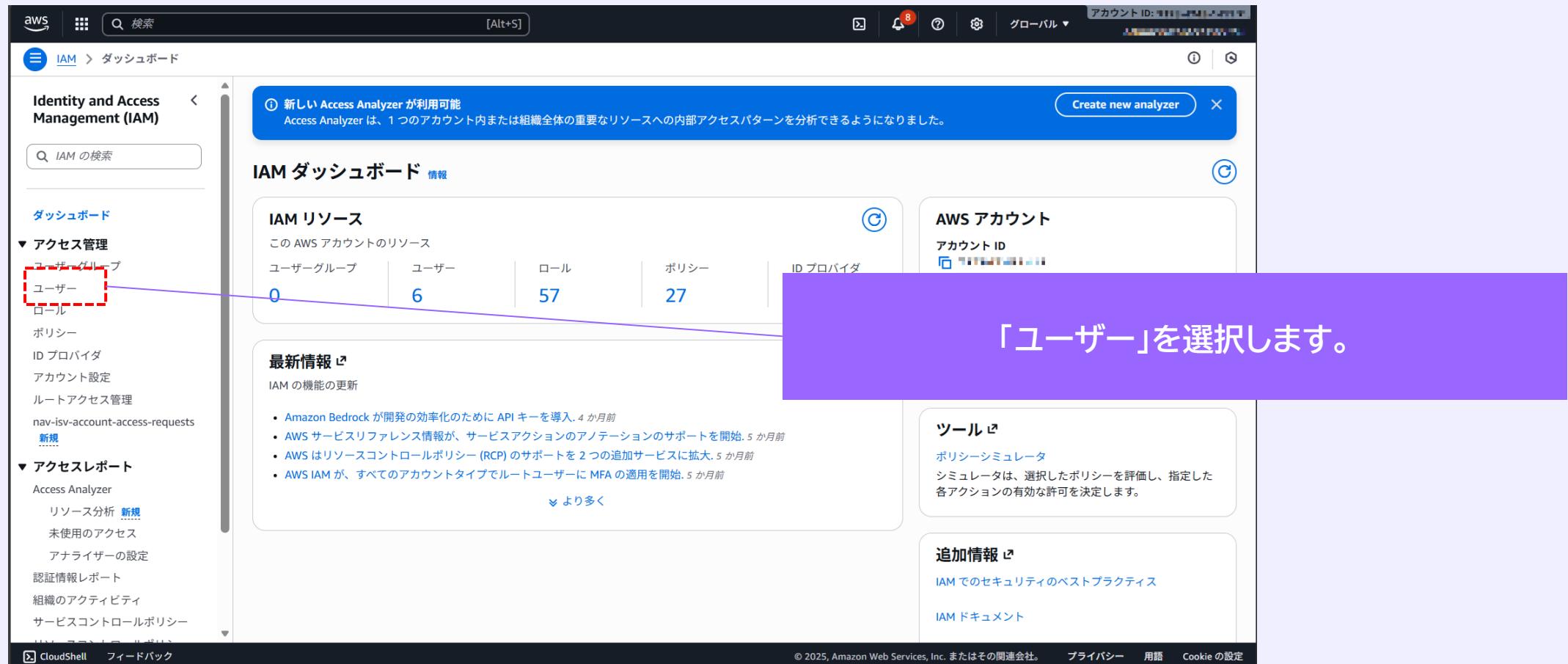
- IAM の機能

ロール

- IAM の機能

「IAM」を選択します。

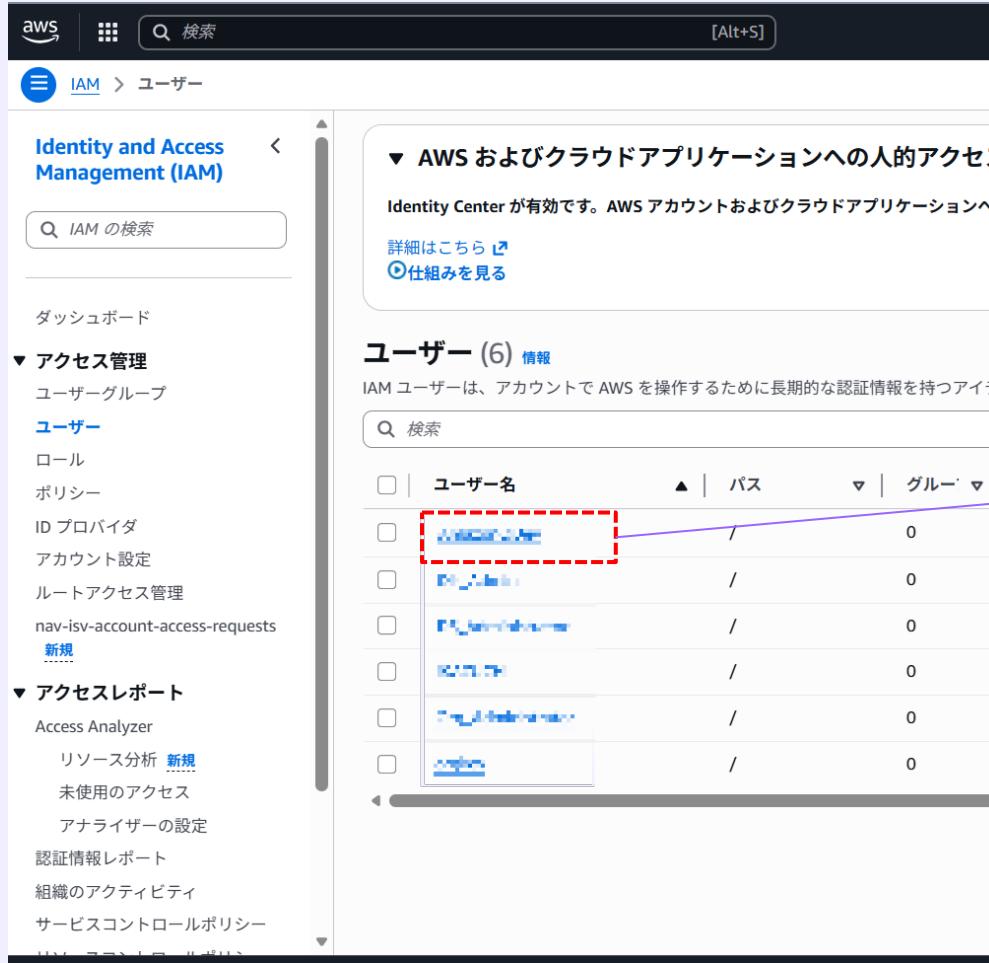
MFA(多要素認証)設定方法



「ユーザー」を選択します。

The screenshot shows the AWS IAM Dashboard. On the left sidebar, under 'Access Management', the 'User' option is highlighted with a red box and a blue line pointing to it. The main content area displays the 'IAM リソース' section with counts: 0 User Groups, 6 Users, 57 Roles, and 27 Policies. A blue box highlights the 'User' link in the '最新情報' section. A large purple box covers the right side of the dashboard, containing the text '「ユーザー」を選択します。' (Select 'User').

MFA(多要素認証)設定方法

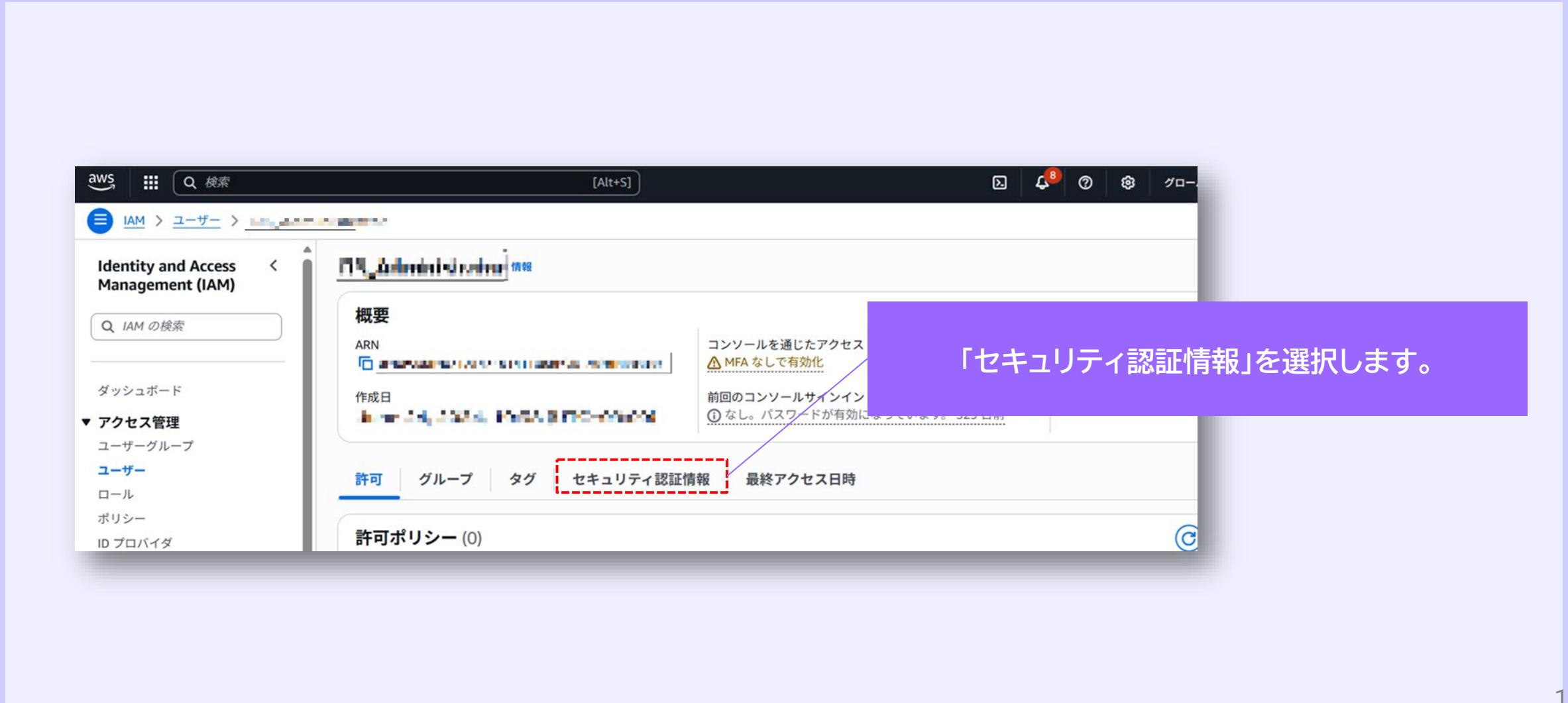


The screenshot shows the AWS IAM User list. The user 'nav-isv-account-access-requests' is highlighted with a red box. The user table has columns: ユーザー名 (User Name), パス (Path), and グループ (Groups). The user 'nav-isv-account-access-requests' is listed with a path of '/' and 0 groups.

ユーザー名	パス	グループ
nav-isv-account-access-requests	/	0
nav-isv-admin	/	0
nav-isv-admin-1	/	0
nav-isv-test	/	0
nav-isv-test-1	/	0
nav-isv-test-2	/	0

MFA認証を設定するIAMユーザーを選択します。

MFA(多要素認証)設定方法



aws | 検索 [Alt+S] IAM > ユーザー > [ナビゲーションメニュー]

Identity and Access Management (IAM)

概要

ARN: [遮断]

作成日: [遮断]

コンソールを通じたアクセス: MFA なしで有効化

前回のコンソールサインイン: なし。パスワードが有効によります。329日前

許可 グループ タグ **セキュリティ認証情報** 最終アクセス日時

許可ポリシー (0)

「セキュリティ認証情報」を選択します。

12

This screenshot shows the AWS IAM User Details page. The 'Security Credentials' tab is highlighted with a red box. A large purple overlay on the right side contains the Japanese text: '「セキュリティ認証情報」を選択します。' (Select 'Security Credentials'). A blue line points from the text to the 'セキュリティ認証情報' tab label. The page displays various user details such as ARN, creation date, and access logs.

MFA(多要素認証)設定方法

The screenshot shows the AWS IAM User Overview page. On the left, the navigation pane is visible with sections like 'Identity and Access Management (IAM)', 'ダッシュボード', 'アクセス管理', and 'アクセスレポート'. The main content area is titled '概要' (Overview) and shows user details: ARN (arn:aws:iam::123456789012:root), Last Sign-in (Console, 529 days ago), and Access Keys (1 active, Create New). Below this, the 'セキュリティ認証情報' (Security Authentication Information) tab is selected, showing 'Console Sign-in' and 'MFA Devices' sections. The 'MFA Devices' section is highlighted with a red box and a callout bubble containing the text: '「MFAデバイスの割り当て」を選択します。' (Select 'Assign MFA Device'). The 'Assign MFA Device' button is also highlighted with a red box.

「MFAデバイスの割り当て」を選択します。

MFA(多要素認証)設定方法

MFA デバイスを選択 Info

MFA device name

デバイス名
この名前は、このデバイスの識別 ARN 内で使用されます。

最大 64 文字です。有効な文字: A~Z、a~z、0~9、および + = , . @ _ - (ハイフン)

コンソール上でデバイスを識別するための任意のMFAデバイス名を入力します。

MFA(多要素認証)設定方法

MFA device

デバイスオプション
ユーザー名とパスワードに加えて、このデバイスを使用してアカウントへの認証を行います。

パスキーまたはセキュリティキー
指紋、顔、または画面ロックを使用して認証します。このデバイスでパスキーを作成するか、FIDO2 セキュリティキーなどの別のデバイスを使用してください。

認証アプリケーション
モバイルデバイスまたはコンピュータにインストールされたアプリケーションによって生成されたコードを使用して認証します。

ハードウェア TOTP トークン
ハードウェア TOTP トークンまたは他のハードウェアデバイスによって生成されたコードを使用して認証します。

次へ

登録したいMFA認証の種類を選択します。
※Google AuthenticatorやMicrosoft Authenticatorを選択する場合は「認証アプリケーション」を選択します。

「次へ」を選択します。

15

MFA(多要素認証)設定方法

デバイスの設定 Info

認証アプリケーション
仮想 MFA デバイスはデバイス上で作動するアプリケーションで、QR コードをスキャンすることで設定できます。

- 1 Google Authenticator、Duo Mobile、Authy アプリなどの互換性のあるアプリケーションを、モバイルデバイスまたはコンピュータにインストールします。
[互換性のあるアプリケーションのリストを表示](#)
- 2 **QR コードを表示**
認証アプリを開いて、このページで **[QR コードを表示]** を選択し、アプリを使用してコードをスキャンします。または、シークレットキーを入力することもできます。
[シークレットキーを表示](#)
- 3 2 つの連続した MFA コードを以下で入力してください
仮想アプリケーションのコードを以下で入力してください
MFA コード 1
30 秒待ってから、2 つ目のコードエントリを入力してください。
MFA コード 2

キャンセル **前へ** **MFA を追加**

「QRコードを表示」を押下し、表示されたQRコードをインストールしている認証アプリケーションで読み取ります。

認証アプリケーションで表示された6桁の数字を入力します。

30秒待機し、認証アプリケーションで表示されたもう一つの6桁の数字を入力します。

「MFAを追加」を選択します。

16

MFA(多要素認証)設定方法

「割り当て済みのMFAデバイス」と表示されたら
設定完了です。



確実にMFA設定を実施し、
AWS情報資産を守りましょう！





ダイワボウ情報システム株式会社